

## 平成27年第4回 沼津市教育委員会定例会会議録

1 日 時 平成27年4月23日（木）午後3時00分～午後3時50分

2 場 所 市役所 3階 第1・2委員会室

3 日 程

(1) 会議録署名人の指名（細沼委員 三好委員）

(2) 教育長の報告

(3) 議 案

なし

(4) 協 議

なし

(5) 報 告

1) 2月市議会定例会提出議案等について

2) 国指定史跡長浜城跡の整備完了と長浜城北条水軍まつりの実施について

3) 第4回静岡県東部ふれあい体験塾の実施について

4) 平成27年度「第34回沼津市わたしの主張大会」について

(6) その他

なし

4 出席者等

委員長 久松但、委員長職務代理者 細沼早希子、委員 三好勝晴、委員 土屋葉子、  
教育長 工藤達朗、教育次長 井原正利、市立沼津高等学校校長兼中等部校長 川口孝博、  
教育指導監兼学校教育課長 大川淳、教育企画室長 真野正実、学校管理課長 山本貴史、  
教職員研修センター所長 望月まゆみ、文化振興課長兼戸田造船郷土博物館長 勝又恵三、  
生涯学習課長兼勤労青少年ホーム館長兼ゆめとびら船山所長 中村朗、少年自然の家所長  
石井学、スポーツ振興課長兼市民体育館長兼勤労者体育センター所長 原靖、図書館事務長 芹澤恵美子、  
市立沼津高等学校事務長 杉山善英、青少年教育センター所長 相磯幸代、調整担当 新井寿明、  
教育企画室指導主事 本杉淳、教育企画室主事 石渡 輔、教育企画室主事 和泉百映

5 会議内容

久松委員長が、午後3時開会を宣言する。

教育次長が人事異動に伴う教育委員会出席者の変更について説明する。

久松委員長より会議を公開とすることを委員に諮り、了承される。

傍聴人1人。

久松委員長より、会議録署名人に細沼委員、三好委員を指名する。

<教育長の報告>

改めましてこんにちは。

平成27年度が始まりましたが、今年度も1年間よろしく願いいたします。

始めに、4月21日に全国学力学習状況調査が昨年、一昨年同様実施されました。

沼津市でも、小学6年生と中学3年生全員が受験しました。教育委員の皆様には、問題と解答を配布させていただいております。一度回答していただくと、今の子どもたちに

要求されている学力について実感していただけたと思います。単なる知識があるだけでは回答できない問題が多く、その知識をどのように日常生活に生かせるかが問われています。かつてならば、知識をそのまま紙に写すテストというものが多かったのですが、その知識を日常生活の事象の中で活用し、全体を把握して要点を的確に表現するということができないと正答率は上がりません。従いまして、日常生活の中で、「なぜ」という言葉を常に発しながら自問をしながら解決するという力が必要になります。これがしっかりできれば、人生において、未知のものに遭遇した場合に解決できるのではないかと思います。そして、コミュニケーションを上手に行うためには相手の話をしっかりと聞くことが必要であると同様に、文章をしっかりと読んで素早く要点を頭の中で整理して自分なりの考えを述べる力が問われる問題です。実際には、そのような力をどうやって身に付けていくのかということは、学校教育の中で実施していることにはなりますが、基本的には家庭の協力がなくなかなかできません。子どもたちの体験活動を行う中で、例えば切符を買わせたり、手伝いをさせたりする中で、知識を日常生活の中で活かせるようになると思います。学校の中で、そのような力をつける一番の方法は、やはり体験をさせることです。家庭でも学校でも体験活動を増やすことが必要です。ちなみに、私の体験では、先日、少年自然の家で行われている「野草を楽しむ会」に参加しました。是非、教育委員の皆様にも一度体験していただきたいのですが、指導員の方々が、周辺の野山の草花について解説しながら案内をしてくれます。その後、その野草を食べるという楽しみもあります。自分が摘んできた野草を天ぷらにして食べるという最高の体験活動であります。昔は遊びの文化の継承とでも言いますか、自然と身に付いたものですが、今の子どもたちは、そこに生えている野草が食べられるかどうか分かりません。是非、あのような体験活動が広がればと思います。

次に、4月1日から新しい教育委員会制度が実施されまして、総合教育会議が全市町で実施されることになりました。沼津市では、5月中旬に第1回を開催する予定です。どのような方向で総合教育会議を行うかについても、ご相談させていただきますが、日程調整にも御協力ください。ちなみに県の教育委員会では、本日実施されます。新教育長が不在の中での第1回ということですが、どのような協議が行われたのか、また報告させていただきます。

## <報告>

### 報告1) 2月市議会定例会提出議案等について

(教育次長 資料に基づき説明)

久松委員長 この件について質問等はいかがか。

三好委員 学校施設の老朽化対策について、静浦小中一貫学校が開校した。今後、地域によっては、子どもたちが少なくなる地域が増え、逆に増加する地域があると思うが、老朽化に伴い、静浦小中一貫学校以外で一貫校を設置することが視野にあるのか。

教育長 小中一貫校をやるかやらないかは、基本的には地元のご理解を得ないと出来ない。静浦でも地元のご理解を得るには時間がかかった。10年くらいかかった。子ども達の適正な教育環境を考えると、適正な人数を考えると、やはり、小中一貫校にした方がよいと感じる地域もある。静浦は、沼津で初めて設置した小中一貫校であり、研究指定校として、小中一貫学校はどうかという経過を見て非常に効果がある

と思えば、ある程度積極的に地域に投げかけをして、ご理解を得ながら進めていく。沼津は比較的隣接している学校が多いため、そこを勘案しながら、教育企画室並びに学校管理課等で、大規模改修が良いのか、小中一貫校にすることが良いか、庁内で検討をしていきたいと考えている。

三好委員  
教育長

文部科学省からは、小中一貫の方針を出されているようである。

はい。国からは、完全に進めたいという方向が出されている。こればかりはやってみないことにはわからない。静浦はこの1年の状況をみると、非常に効果がある。今年、研究発表を行うので非常に楽しみにしている。

細沼委員

子どもの貧困対策について、最近の報道等でも、貧困率の定義があったが、6人に1人が貧困状態に置かれているそうである。貧困対策で就学援助制度により、学用品や給食費等の経費を援助しているとあるが、就学援助制度以前より、枠が狭くなったことや、縮小されたということはないか。生活保護の関係と連動しているということはないか。

学校管理課長

生活保護制度が2年前に改正されたが、就学援助制度については、生活保護の制度改正の影響を受けないようにと、文科省から指示がでており、沼津市はそれに従い、今までと同じ基準で助成を行っている。

細沼委員

是非、沼津の子ども、自尊心感情を保って学べるということ、子どもたちがみんな思ってもらえるようにしていただきたい。

久松委員長

県が作成している、人間関係プログラムというものは、具体的にどのような内容のものか。

教育長

A4版で、厚い冊子が配布された。子どもたちが、いろいろな人との触れ合いをどのようにしたら良いかなどの、事例を上げた内容である。

久松委員長

これは、教員みなさんに渡っているものか。

教育長

全員の教員に渡っているものではないが、各学校に、1冊ずつ以上、渡っていると思う。

久松委員長

これは、みなさんが見る機会があるものか。

教育長

見る機会があるもの。

久松委員長

ほかにないようなので、この件については報告を受けたということでご了承願う。

各委員

異議なし。

報告2)

国指定史跡長浜城跡の整備完了と長浜城北条水軍まつりの実施について

(文化振興課長 資料に基づき説明)

久松委員長

この件について質問等はいかがか。

三好委員

市外から来る歴史好きの方は、期待できるか。この内容は楽しめるものか。

文化振興課長

JRのさわやかウォーキングとの同日開催となっているため、晴れば、当日は、1,000人は来るのではないかと考えている。

三好委員

当日は多く来るかもしれないが、その後はいかがか。

教育長

教育委員の皆様には、1度、長浜城跡に行ってください。

三好委員

確かに、見晴の良い、見下ろしができる高い場所である。

久松委員長

1,000人は、登ることはできないのではないか。

教育長

1,000人は難しいが、天気が心配。小田原から火縄銃の鉄砲隊が来て、空砲による

演武を行なう。

三好委員           これが、きっかけになると良い。

久松委員長       ほかにはないようなので、この件については報告を受けたということでご了承願う。

各委員            異議なし。

報告3)            第4回静岡県東部ふれあい体験塾の実施について

(生涯学習課長 資料に基づき説明)

久松委員長       この件について質問等はいかがか。

三好委員           少年の船から事業形態が変わって、4年目になるが、子どもたちの中に2年連続で参加する子どもはいるのか。

生涯学習課長     いる。

三好委員           規模は小さいものの、キャンプを行っているが、キャンプを主宰する側からすると、メニューはある程度固定しているとやりやすい。

先ほど、今年はひとつ変わったという説明があったが。だいたい、このメニューは例年同じなのか。

生涯学習課長     メニューとすると、ほぼ前回は踏襲しているが、近くに新しい施設等ができたので、それを取り入れたりなどしている。実際に研修生が体験できるようなこと、長野県に行っているので長野県の文化を知ってもらうことは、今年でいうと繭玉人形を作る、五平餅を作るなどの文化に触れる研修を取り入れている。その他、キャンプファイヤーでの出し物を自分達で考えるなどしている。大枠の中で行い、新しい物があれば、その都度取り入れている。

三好委員           大枠のメニューはほぼ決まっている中で、少しずつやることを変えていくという考え方か。2年連続で参加する方がいるとは知らなかったので、毎年違うメンバーならば、毎年同じメニューでも問題ないと思っていた。

生涯学習課長     昨年で3年目であったか、中には1名だけ、1年生から3年生まで3年間連続で参加した生徒がいる。

三好委員           面白いから、参加するのであろう。

生涯学習課長     昨年の高中生リーダーで、その前年度、研修生として参加をして、高校生になり、リーダーとして参加した生徒もいる。

久松委員長       ほかにはないようなので、この件については報告を受けたということでご了承願う。

各委員            異議なし。

4)                平成27年度「第34回沼津市わたしの主張大会」について

(生涯学習課長 資料に基づき説明)

久松委員長       この件について質問等はいかがか。

久松委員長       ないようなので、この件については報告を受けたということでご了承願う。

各委員            異議なし。

久松委員長       そのほかになにかあるか。

特にないようなので、以上をもって本日の定例会を終了する。

午後3時50分     閉会